



2025年3月10日

各位

会社名 久光製薬株式会社  
代表者名 代表取締役社長 中富 一榮  
(コード番号:4530 東京、名古屋、福岡)  
問合せ先 執行役員経営企画本部長 磯部 雄一  
(TEL 03-5293-1704)

## キャッシュアロケーションに関する基本方針について

久光製薬株式会社(本社:佐賀県鳥栖市、代表取締役社長:中富一榮、以下「当社」)は、本日開催の取締役会において、「キャッシュアロケーションに関する基本方針」を決議しましたのでお知らせします。

当社は持続的な企業価値・株主価値向上のため、2021年に策定した「第7期中期経営方針」で掲げた経営目標の達成に向けて取り組んでいますが、今般、事業成長の加速と共に資本収益性の向上を図り、さらなる企業価値・株主価値向上を成し遂げるため、2027年2月期を初年度とする第8期中期経営方針に先駆けて「キャッシュアロケーションに関する基本方針」を策定いたしました。

具体的には、2027年2月期から2031年2月期の5カ年において、営業キャッシュフロー及び金融資産の活用による2,500億円以上を原資とし、成長投資2,000億円(設備投資・戦略投資・研究開発投資)及び株主還元500億円以上(配当・自己株式取得)を実施します。

詳しくは添付資料をご参照ください。

以上



# キャッシュアロケーションに関する基本方針

(2027年2月期～2031年2月期)

営業CF及び金融資産の活用により、成長投資2,000億円、株主還元500億円以上を実施  
さらなる企業価値・株主価値向上のため、事業成長の加速と共に資本収益性の向上を図る

## キャッシュイン※1

営業CF  
+  
金融資産

2,500億円以上※2

## キャッシュアウト

事業成長の加速に向けた成長投資に優先配分、株主還元を大幅に強化

成長投資	設備投資 500億円以上	「サロンパス <sup>®</sup> 」グローバル成長加速、TDDS新技術への対応 ・グローバル安定供給生産体制の構築 ・マイクロニードル製剤量産化 等
	研究開発投資 800億円以上	パイプラインの拡充 ・HP-3150US、HP-6050 開発進展 ・初期開発パイプラインへの積極投資
	戦略投資 700億円以上	持続的成長の実現 ・後期開発パイプラインの導入、OTCブランド獲得 ・M&Aによる新規事業の拡大
	株主還元 500億円以上	安定的に拡大してきた株主還元を大幅に強化 ・配当(5年間)約450億円 ・自己株式取得の機動的実施

※1 政策保有株式の売却で得るキャッシュを含み、かつ状況に応じて有利子負債の活用も検討

※2 研究開発費控除前